

知ら咲か



2015 JUN No.25

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台 1 丁目 3

URL <http://www.shirasaka8.net/>

白瀬川沿いの 8 つのマンション住民有志が、全住民の安心・安全に住み続けられるコミュニティ形成を目標にして「知らせましょ・咲かせましょ(通称“知ら咲か”)という団体をつくりました。「知ら咲か」は「知らせましょ・咲かせましょ」の広報紙です。(事務局へはTel070-5041-4405 石田まで)

「知らせましょ・咲かせましょ」

地域の皆様とともに歩み

「法人なり(NPO等)への基盤強化」の年に

「知らせましょ・咲かせましょ」通常総会を開催し、活動計画では「法人なり(NPO等)への基盤強化」をメインテーマに掲げました。「知ら咲か」は任意団体として、この二年間、諸活動を行ってきました。法人格を得るにはさらなる下地の強化が必要です。強固な基盤づくりを地道に行います。

「知らせましょ・咲かせましょ」の総会では平成二十七年活動計画のメインテーマ「法人なり(NPO等)への基盤強化」を柱とした人材、財政、活動の三つの分野の充実が提起されました。

人材層の充実

① 「知ら咲か」の活動が地域に根ざし、真に機能する為に、前年度方針を受けて行ってきた活動のさらなる充実・進化を行っていきます。

② 会の組織・機能面では「施策を決める役員」「推進する事務局」と役割を明確にし、白瀬川ブロック八マンションを中心に住みよいまちづくりの為の地域人材の更なる充実を目指します。

③ 案件毎に知識・技能・経験を生かしてご協力頂ける方に活躍の場を用意し、案件ご要望の担い手として活動して頂きます。

財政基盤の充実

「知ら咲か」の活動資金は「会費」「寄付金」「広告収入」「補助金」等です。お寄せいただきました大切な資金は真に有効な活用を心がけていきます。

今年度は「会費」「寄付金」「広告募集」を中心に財政基盤づくりに注力致します。

新たに「災害用備蓄基金」を新設し、毎年度の繰越金の二分の一を積み上げます。目的基金とすることにより、明確な準備を行う事を考慮したものです。

活動進化拡充

① 「知らせましょ・咲かせましょ」の原点、「助け合い・支え合い」の情報共有

- ・ 広報紙での活動事例紹介
- ・ ホームページの充実
- ・ ワークショップによる情報共有化による活動促進。

② 「協働」

白瀬川ブロックを中心に管理組合、自治会、助け合いの輪、サロンと連携。社協、包括センター、ゆずり葉コミュニティ、民生委員、支援企業との協働を充実させる。

③ 「域外交流連携」

他地域との見学、相互対応・情報交換により学び合い、充実・進化させる。

④ 「粗大ごみ処分」

十、十一月を目途に実施。八月頃全戸アンケートを広報紙に折込みご要望を募ります。

⑤ 「大規模災害対策の検討」

プロジェクト案件として取り組み、検討、結果を広報紙に掲載、広報します。

⑥ 「会員サービス拡充」

粗大ごみ搬出の「お手伝い部分」を会員格安サービスで取扱います。

⑦ 「見守り」

高齢者、障害者、支援を必要とする方々の安否確認方策としてタブレット・ネットワークカメラの活用可能性の引き続き検討・勉強会を実施します。

「法人なり」とは

個人事業者や任意団体が法人に成りかわること。法人格を得ることでメリットを得られる場合があります。

寄稿記事

南海トラフ地震に備える

阪急逆瀬台アヴェルデ 都築 直幸

すでにご存じのように、南海トラフ地震が 30 年以内に 60～70% 程度の確率で発生するとされており、発生すると宝塚での震度は 6 弱と予想されております。(内閣府)

尚、津波は予想されておりませんが、地震による津波の遡上により増水することがありますので、河川敷には降りないよう注意が必要です。

震度 6 弱の地震が発生すると、私達のまわりはどのような状況になるのでしょうか。

気象庁の震度階級解説表をもとに、備え、又知っていた方が良くと思うこと等について、考えてみたいと思います。



地震はいつ発生するか分かりません。備えもなく被災し、ケガをしたり命を失うことのないよう事前の備えが必要です。

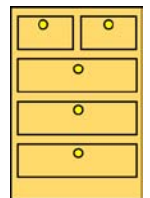
*この記事の内容は、主に白瀬川の両岸に位置する鉄筋コンクリート造、鉄骨・鉄筋コンクリート造の建物を対象としています。

《おことわり》この記事は誌面の都合で、今号では「1. 屋内での備え、2. 建物の備え、3. ガス供給停止への備え」を、次号で「4. 断水への備え、5. (番外) 食料品の備え、6. 停電への備え、7. 電話等の通信障害の発生時の備え、8. エレベーター停止時の備え」を掲載いたします。両号を併せお読み下さい。

1. 屋内での備え

気象庁での震度階級関連解説表によると震度 6 弱の地震が発生すると (以下、気象庁) 「立っていることが困難になる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある」となっております。

*地震によってケガをする原因の約 30～50% が家具類の転倒、落下、移動によるものデータを、東京消防庁が発表しております。



- 1) 家具類は固定しておく。(特にフローリング床は滑りやすい)
- 2) 高い位置に置いてある物は飛び出さないようにしておく。又は置かないようにする。
*震度 5 弱以上の地震でも本棚や食器棚から中身が飛び出すため、滑り止めマットを敷く、扉にストッパーを付ける等の対策を講じる。
- 3) 吊り下げ式の照明器具は、落下防止対策をする。
- 4) 出口のドアまでの通路には、転倒、落下するような物は置かない。
- 5) ドアが開かなくなった場合に備え、バール、ハンマー等をドアの近くに置いておく。(ドアこじ開け用)
- 6) トイレのドアの前には、地震で転倒してドアを開かなくなるような物は置かない。(閉じこめられた例があります)
- 7) おおむね、10 階以上の階では、地震の揺れと建物の揺れが共振し、ゆっくりした揺れが長い時間続きます。(長周期地震動) 家具の固定は必ず行い、タンス等の家具もできるだけ低いものを置く。特にキャスター付きの家具等は移動しやすく被害を拡大する恐れがあります。
*家具類の転倒防止器具の取り付けを、家具や壁を傷つけるとの理由で躊躇することがあると思われませんが、ケガを防ぎ、命をおびやかす可能性があります。

寝室（ベッドを置いたり布団を置く場所）

- 1) 重い家具や本棚が置かれていないか（転倒、落下物によるケガの発生）
- 2) 部屋の入口に、倒れたり移動して出入り口を塞ぐような家具は無いかな。
- 3) 窓の近くにベッドを置いたり、布団を敷いて寝ている場合（窓ガラスの割れによる被害防止）
 - ・窓から離れた場所に置く又は敷く。
 - ・窓ガラスに飛散防止フィルムを貼り、カーテンを閉めて寝る。



就寝前の備え（風呂の水以外は枕元に置いて就寝）

懐中電灯・スリッパ（割れたガラス等を踏んでもケガをするリスクを減らす）、ラジオ（停電時の情報収集）・携帯電話（充電器も）・部屋の鍵・風呂の水は抜かずに残しておく（水洗トイレを流す、火災発生時の消火用他として）

2. 建物の備え（鉄筋コンクリート造、鉄骨・鉄筋コンクリート造）

気象庁・**耐震性が高い建物は壁、梁（はり）柱などの部材に、ひび割れ、亀裂が入ることがある。**
 ・**耐震性が低い建物は壁、梁（はり）柱などの部材に、ひび割れ、亀裂が多くなる。**

- 1) 1981 年（昭和 56 年）6 月に厳しい新耐震基準が設けられ、建物の安全性の強化が図られました。（耐震性が高い建物に）
それより以前に建てられた建物は、耐震チェックをしておくことが備えになります。
- 2) 宝塚市では、昭和 56 年（1981 年）5 月 31 日以前に着工した、旧耐震基準の住宅（マンション等を含む）に対して、簡易耐震診断を実施しております。費用補助があります。詳しくは、市宅地建物審査課（0797-77-2082）でお聞きください。
又、宝塚市と兵庫県では、耐震診断の結果により耐震改修工事を行う場合には補助金を出しております。詳しくは上記と同じ、市宅地建物審査課（0797-77-2082）でお聞きください。
- 3) 被害補償保険への加入を検討する
例えば、フェニックス共済：兵庫県が阪神淡路大震災を教訓に実施する家財などの補償制度。（受給条件をよく検討する） 連絡先：兵庫県企画県民部 防災企画局 復興支援課（078-362-4339）

3. ガス供給停止への備え

気象庁：安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度 5 弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。さらに揺れが強い場合には、安全の為、地域ブロック単位で供給が止まることもある。

大阪ガス：震度 5 相当以上の地震が発生した場合、ガス供給を遮断すると公表しております。

震災後、地震によりガスが送られてくる埋設管に異常がなければ、各自で復帰作業（メーター部分で）を行えばガスは使えるようになりますが、地震の影響でガス漏れが発生していないかを十分に確認後、正しい操作方法（普通はガスメーターに復帰方法の説明書がくくりつけてあります）で復帰作業を行います。

***もし、ガス漏れがあった場合は「ガス漏れ専用電話」0120-71-9424に連絡して下さい。**

復帰方法は、ガスメーターの種類によって多少異なるため、予めガス会社のホームページ等で確認しておけばよいと思います。阪神淡路大震災では、完全復旧までに 84 日間を要し、停電も同じく 6 日間を要しました。カセットコンロ、ガスボンベ等を用意しておくとうよいと思います。（以下、次号へつづく）

（引用、参考文献）1. 宝塚市「宝塚市防災マップ」平成 25 年発行 2. 三井康壽「死なない！死なせない！大震災から家族を守る！」世界文化社 2013 年発行 3. (株) 洋泉社「知っておきたい防災新常識大辞典」2015 年発行 4. (株) マガジンハウス「家族、ペット、そして私を守る防災BOOK」2014 年発行 5. 草野かおる「4 コマですぐわかるみんなの防災ハンドブック」2011 年発行 6. (株) 世界文化社「もっともわかりやすい震災時ハンディ便利帳」2011 年発行 6. (株) 旺文社「地震の知恵 1 1 9」1995 年発行

蛍が、飛んでいます。
 何とも言えないやさしい心になります。
 今年は昨年より沢山飛んで来ています。
 夜の楽しみが、ひとつ増えました。
 子供達の声も弾んでいます。





宝塚市社会福祉協議会

当地区担当 大関可奈子さんからの赴任ご挨拶

みなさんこんにちは。宝塚市社会福祉協議会の大関可奈子です。この4月から第2地区を担当させていただくことになりました。3月までは安倉西身体障害者支援センターで重度の障害のある方と関わる仕事を3年間しておりました。地区を担当させていただくのは、初めてですが、地域のみなさんと共に取り組んでいきたいと思っておりますのでどうぞよろしくをお願いします。

少し、地区センターの役割についてお伝えしたいと思います。地区センターとは市内7か所に、市民の皆さまの身近な相談窓口として、社協が地区センターを設置しています。地区センターは、宝塚市社会福祉協議会の地域福祉の核として位置付けています。ここでは従来の地域支援だけでなく、地域福祉を背景とした個別支援の相談にも応じています。主な事業項目としては、①地域福祉活動の立ち上げ、組織化支援②福祉活動の企画、相談、ボランティア保険加入手続き③福祉活動等に関する話し合いの調整・場づくり・機会づくり④各種福祉活動の助成金の案内・紹介。相談等⑤一人暮らし高齢者向けの安否確認サービス（緊急通報システム・福祉電話等）⑥福祉出前講座、講師調整⑦各種募金等の依頼、受付⑧学校等での福祉教育。福祉学習です。第2地区の逆瀬台地区センターは逆瀬台デイサービス内にあります。お気軽にお越しください。



社会福祉法人
宝塚市社会福祉協議会
社協とつくろう 夢 未来



【管理人徒然草】「 接 遇 」

東京オリンピック誘致のプレゼンテーションで「OMOTENASHI」のパフォーマンスが評判になり、2020年にはこぞって「おもてなし」の心でお迎えし、オリンピックを成功させましょう・・・との気運が盛り上がっています。

元来「おもてなし」はお客様だけではなく、上司、年長者への礼儀作法にも通ずるもので、日々の生活の中で培われます。一昔前なら「大家族家庭」内に社会の縮図があり小さい頃から躰けられたものです。近年は核家族化から、子どもの喜ぶ事中心になってしまい、なかなか躰が出来なくなっています。尊敬されるべき「学校の先生」までが「お友達」になり、時には生徒達から「意地悪」され登校拒否症に陥る始末・・・。

ある会社の新入社員研修に「接遇」の科目があります。そこでは先ず尊敬すべき人、敬意を払うべき人を教えることから始めるそうです。お辞儀の仕方、話す時の目線、声の大きさ・トーンを初め、階段の上り下り、エレベーターの乗り降り、自転車の乗り降りと席次、洋室・和室・中華レストランでの席次など・・・安全や見渡し、見晴らし等から順序と席次が決められる事を教えます。



但し 同行同席する異性や、身体の不自由な方への配慮とTPO現場対応が求められるのは当然・・・。その他 盛り沢山の接待の仕方や作法を学びます。

しかし「おもてなし」の基本は、やはり「目配り」。相手の様子や態度をよく観察する事から始まります。次に「気配り」。何を望んでいる、如何にすれば喜んでもらえる・・・等相手の気持ち、立場になって考える。そして「心配り」。喜んでくれたか？満足されたか？楽しい記憶として残せてもらえたか？・・・を検証する事です。

“身配り（みくばり）”こそが「おもてなし」の基本と言えましょう。

「親しき仲にも礼儀あり。」 気の置けない仲間内の付き合いでも、接遇の基本をわきまえた方の振る舞いには、美しさと奥ゆかしさが有ります。オリンピックのカウントダウンと共に、「おもてなし」「行儀作法」について再確認し、日々の暮らしで実践しようではありませんか・・・。

(水兵子)

みんなで“きれいなまち”に！

ゴミの無いきれいな公園や道路、空き地等にはゴミのポイ捨てや不法投棄をしにくいと思うのですが、グループが公園で楽しんだ後に残す物、夜間、意識的に捨てられた不法投棄物、道路端での駐車による昼食や休憩後の弁当トレイ、空き缶など、まだまだ“捨てる人”と“拾う人”のたちごっこが続いています。

各所に公園緑地課、警察署、保健所、道路管理者などの警告看板は設置されていますが、“捨てる人”は無視を決め込んでいるようです。

連休時のバーベキューのゴミ



マイカーからと思われる投棄物



るとともに、ゴミの再資源化促進を図るよう定められたものです。

○多い他の地域から来られた方のゴミ

(バーベキューや駐車休憩のゴミ)

ゴミを入れた袋や弁当などのトレイやレシート等に記された店舗名等から類推すると、他地域の方が残していったものが多いようです。

○犬の散歩時のティッシュ

明らかにこの地域の人でないかと思われるゴミは道端に残されたティッシュ類です。これはほとんど毎日とっていいくらいあるようです。

○なくならない煙草のポイ捨て

これも昔ほどではありませんが、決まって同じようなところに捨てられています。

○宝塚市内全域で空き缶等やたばこのポイ捨ては 禁止されています！！

「宝塚市空き缶等散乱防止及びその再資源化の促進に関する条例（いわゆる「ポイ捨て禁止条例」）」を平成 7 年に施行し、市内全域での空き缶等や煙草のポイ捨てが禁止されています。この条例は市民や市への旅行者などを対象に、ごみを道路などにみだりに捨てず、持ち帰るか、適切な個所へ捨て、空き缶やたばこの吸い殻などの散乱防止を図

○「美しい“まち”に住みたい！」思いを諦めず実現しましょう。

“ゴミの無いまち”を目指し、「捨てられない」気持ちになるまで目につくゴミは拾いましょう。

各所の警告看板類



6 月の自然

「紫陽花」

6 月の花としてすぐ思いつくものに「紫陽花」があります。

白瀬川兩岸の公園にもいろいろな種類の紫陽花が咲いています。原種は日本に自生するガクアジサイです。

6 月～7 月が開花期で色も白、青、紫または赤色の顎（がく）が大きく発達した装飾花を持っています。咲き始めの頃から徐々に色が変わる事から「七変化」とも呼ばれています。

この地域で何種類の紫陽花を見る事が出来るか観察しながらの散歩も面白いのでないでしょうか？

一般的にアジサイと扱われているのはアジサイ科のアジサイ属のもので、大きく分けてガクアジサイ・ヤマアジサイ・西洋アジサイ・外国種のアジサイの 4 つに分類されます。梅雨時に癒される花、「紫陽花」は私達の生活でも貴重な花となっています。



【編集後記】

今年も白瀬川に蛍が飛ぶ季節となりました。

妻と一緒にファミリーマート北側の歩道から楽しむことができ、ご近所のご夫妻、親子連れの方にもお会いしました。

逆瀬川マンション恒例の防災避難訓練に参加しました。

向う三軒両隣の班長としてお隣さんのお宅にお伺いして訓練の趣旨をお伝えすることで、少しずつ親しみも生まれて来ました。公園に全員集合した際、安全安心の町づくり推進員のハッピを見られて初参加の子供さん二人連れの奥様から、「ご苦労様です！最近入居しましたのでよろしく」とご挨拶いただき心が温まりました。

訓練内容は消火器・放水訓練に加えて、新しく購入した簡易担架の扱い方は消防署員も初体験でした。AEDの扱い方では多くの方が実技参加されて貴重な体験でした。

安全委員会主催となり年々参加も増え訓練内容が充実してきていると感じています。

事務局 石田

イタリアンレストラン
ロッソネロ



営業時間：ランチ 11:30～15:00 (L.O. 14:00)
ディナー 18:00～21:00 (L.O. 20:30)
定休日：水曜日
TEL&FAX：0797-72-9696
宝塚市逆瀬台 1 丁目 11-4-202 アヴェルデ 4 番館 2F
www.rossonero.be5.net 「知ら咲か」広告登録会社

きっかけは
出会いから
始まる

株式会社 兵庫県知事(2)第 300298 号
キューコーポレーション

不動産に関することは
お気軽にお問い合わせください

宝塚市高司 1-1-16 (A-プライス 2F)
0797-73-0041
www.cue41.com 「知ら咲か」広告登録会社

